

平成28年度予算見積調書

課室名：会計課
 担当名：予算係
 内線：2234

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B3	サイバー犯罪等事態対処能力の強化			一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	警察法第2条			戦略項目			
					分野施策	010401 防犯対策の推進と捜査活動の強化			
<p>1 事業の概要</p> <p>産官学が連携し、サイバー空間における防犯意識の向上を図るとともにサイバー関連事犯に対する事態対処能力を強化する。また、凶悪・重要事犯検挙体制を整備し犯罪インフラ対策等、事態対処能力の強化を推進し、県民の暮らしの安心・安全を確保する。</p> <p>(1) サイバー空間の安全とモラルの確立 4,646千円</p> <p>(2) サイバー犯罪対処能力向上に資する捜査力の強化 17,596千円</p> <p>(3) 解析をはじめとする各種捜査資機材の増強 25,985千円</p> <p>(4) 犯罪者追跡情報等客観証拠の収集、解析を強化する各種資機材の整備 1,466千円</p> <p>(5) サイバー犯罪捜査力の強化 20,357千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア サイバー空間の安全とモラルの確立 4,646千円 協議会、民間活力の活用促進、有識者への囑託</p> <p>イ サイバー犯罪対処能力向上に資する捜査力の強化 17,596千円 捜査員の裾野の拡大、スペシャリストの育成</p> <p>ウ 解析をはじめとする各種捜査資機材の増強 25,985千円 解析用パソコン等の整備</p> <p>エ 犯罪者追跡情報等客観証拠の収集、解析を強化する各種資機材の整備 1,466千円 画像解析装置等の整備</p> <p>オ サイバー犯罪捜査力の強化 20,357千円 捜査資機材、訓練用資機材の整備</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 産官学が連携し、サイバー空間における全国一の防犯共助県づくりを推進する。</p> <p>イ サイバー空間において、様々な事態に対処できるようサイバー犯罪対処能力の強化を図る。</p> <p>ウ サイバー犯罪に対する捜査力及び解析力の向上を図る。</p> <p>エ 防犯カメラ画像等の押収などのデジタル証拠及びヤード対策等インフラ対策の対処能力の強化を図る。</p> <p>オ 警察署のパソコン解析環境の整備、訓練環境の整備</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>県民のインターネット利用に関する規範意識・防犯意識の醸成が図れるとともに、捜査の効率化対策を推進することにより、全国一の事態対処能力を確保して、検挙能力の維持、向上を図ることができる。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	70,050							70,050	16,298
前年額	53,752							53,752	